

家庭で行う聞こえの発達チェックリスト

聞こえはお子さんの発達にとってとても重要です。聞こえの障害があつて、気付かないまま
でいると、言葉の発達が遅れたりすることもあります。

もし、聞こえに心配がある時は、早めに専門機関に相談することをお勧めします。

お子さんの聞こえの状態を判断するには、日常生活の中でお子さんの様子をよく観察すること
が大切です。下記のリストには、赤ちゃんの音や言葉に対する反応の一般的な移り変わりが書い
てあります。時々、お子さんの様子をリストと照らし合わせてみましょう。

お子さんにはお母さんの声が聞こえていますか？

～家庭でできる耳のきこえと言葉の発達のチェック～

(田中・新藤式)

家庭でできる耳のきこえと言葉の発達のチェックリスト

[0か月頃]

- () 突然の音にビクッとする
- () 突然の音にまぶたをぎゅっと閉じる
- () 眠っているときに突然大きな音がするとまぶたが開く

[1か月頃]

- () 突然の音にビクッとして手足を伸ばす
- () 眠っていて突然の音に目を覚ますか、または泣き出す
- () 目が開いているときに急に大きな音がするとまぶたを閉じる
- () 泣いているとき、または動いているとき声をかけると泣きやむか動作を止める
- () 近くで声をかけると(またはガラガラを鳴らす) ゆっくり顔を向けることがある

[2か月頃]

- () 眠っていて急に鋭い音がすると、ビクッと手足を動かしたりまばたきをする
- () 眠っていて子どもの騒ぐ声や、くしゃみ、時計の音、掃除機などの音に目を覚ます
- () 話しかけると、アーとかウーと声を出して喜ぶ(またはニコニコする)

[3か月頃]

- () ラジオの音、テレビの音、コマーシャルなどに顔(または眼)を向けることがある
- () 怒った声や優しい声、歌や音楽に不安げな表情をしたり喜んだり嫌がったりする

[4か月頃]

- () 日常のいろいろな音(玩具・テレビの音・楽器音・戸の開閉)に関心を示す
(振り向く)
- () 名を呼ぶとゆっくりではあるが顔を向ける
- () 人の声(特に聞きなれた母の声)に振り向く
- () 不意の音や聞きなれない音、珍しい音にははっきりと顔を向ける

[5か月頃]

- () 耳もとに目覚まし時計を近づけると、コチコチという音に振り向く
- () 父母や人の声などよく聞き分ける
- () 突然の大きな音や声に、びっくりしてしがみついたり泣き出したりする

[6か月頃]

- () 話しかけたり歌をうたってやるとじっと顔を見ている
- () 声をかけると意図的にさっと振り向く
- () ラジオやテレビの音に敏感に振り向く

[7か月頃]

- () 隣の部屋の物音や、外の動物の鳴き声などに振り向く
- () 話しかけたり歌をうたってやると、じっと口もとを見つめ、時に声を出して応える
- () テレビのコマーシャルや番組のテーマ音楽の変わり目にパッと振り向く
- () 叱った声(メッ、コラッなど)や近くでなる突然の音に驚く(または泣き出す)

[8か月頃]

- () 動物のなき声をまねるとキャッキヤと言って喜ぶ
- () きげんよく声を出しているとき、まねてやると、またそれをまねて声を出す
- () ダメッ、コラッなどという、手を引っ込めたり泣き出したりする
- () 耳元に小さな声(時計のコチコチ音)などを近づけると振り向く

[9か月頃]

- () 外のいろいろな音(車の音、雨の音、飛行機の音など)に関心を示す(音のほうにはってゆく、または見まわす)
- () 「オイデ」「バイバイ」などの人のことば(身振りを入れずにことばだけで命じて)に応じて行動する
- () となりの部屋で物音をたてたり、遠くから名を呼ぶとはってくる
- () 音楽や、歌をうたってやると、手足を動かして喜ぶ
- () ちょっとした物音や、ちょっとでも変わった音がするとハッと向く

[10か月頃]

- () 「ママ」、「マンマ」または「ネンネ」など、人のことばをまねていう
- () 気づかれぬようにして、そっと近づいて、ささやき声で名前を呼ぶと振り向く

[11か月頃]

- () 音楽のリズムに合わせて身体を動かす
- () 「・・・チョウダイ」というと、そのものを手渡す
- () 「・・・ドコ？」と聞くと、そちらを見る

[12～15か月頃]

- () となりの部屋で物音がすると、不思議がって、耳を傾けたり、あるいは合図して教える
- () 簡単なことばによるいいつけや、要求に応じて行動する
- () 目、耳、口、その他の身体部位をたずねると、指をさす